

# 土佐自然派しっくい 白亜 **DIY 用**

## 水練り方法

1

きれいな水道水を約 13ℓ入れた容器に、専用カラーの粉末顔料をすべて入れます。専用カラーを入れない場合も、**必ず先に水を入れてから本品を 8 割ほど投入してください。**



必ず先に専用カラーのみを水で溶いてください。

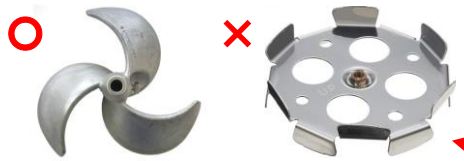


2

ハンドミキサーで色粉を攪拌して水に溶かします。水と専用カラーをよく混ぜた後、本品を 8 割ほど投入し放置します。**すぐに攪拌すると粉と麻スサのダマができやすいので、しばらくそのまま水に浸けてください。**



混ぜる際に周囲に飛び散らないようご注意ください。



重要  
ポイント

攪拌機の手は左のようなシンプルな形の三枚羽根が適しています。右のような複雑な形状の手は麻スサ（繊維）が絡みつくので適していません。

3

重要  
ポイント

**攪拌する前に、本品を水に浸けたまま 30 分～2 時間置くと粉と水が馴染んで混ざりやすくなります。2 時間以上置くと更に混ざりやすくなります。その際は全量を投入してください。**その後、ハンドミキサーで攪拌します。



カラーの場合は粉末顔料が沈殿しないように容器の底部から攪拌させて十分に練りこんでください。



4

15～20 分間を目安に攪拌しながら残り 2 割を入れ、少し加水しながら適度な柔らかさに調整します。水を標準量以上入れると、漆喰が硬化したときにクラックが生じやすくなります。標準加水量 15ℓ以下を厳守してください。



麻スサの塊、だんご状のものが無くなるまで入念に練ってください。



5

練り作業後は、5～10 時間ほど練り置きしておくと、各成分が全体に馴染み、保水性、作業性が向上します。その際水を張るかラップなどで空気に触れないよう置いてください。



一日寝かせた本品は、少し硬くなるので、再度よく練り戻し、必要であれば少し加水し適度な柔らかさに調整してご使用ください。施工後、余った漆喰も同様に保管可能です。（保管目安 2～3 ヶ月）

